

2025年度（令和7年度）春季

読み聞かせびと養成講座

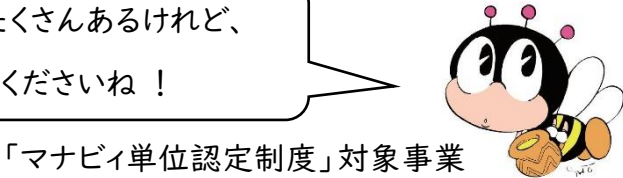
受講者
募集！

学校園や児童館・図書館などで、多人数の子どもたちに対して絵本の読み聞かせを行うボランティアを養成する専門講座です。現在読み聞かせボランティアとして活動中の方、これから目指す方のご応募をお待ちしています。

<基礎コース>読み聞かせの目的や絵本の選び方を学び、読み方・持ち方などの実習を行います

コース	基礎（午前コース）		基礎（午後コース）		
日程	5/14、5/28、6/11、6/25、7/9 9:45～12:00 (予備日 7/16)		各水曜日	5/14、5/28、6/11、6/25、7/9 14:00～16:15 (予備日 7/16)	
	野間 泉 氏			藤澤 晴子 氏	
講師					
課題等	・当選された方には、事前課題をお知らせしますので、開講日にご提出ください。 ・講座内でも課題が出ます。課題を提出しない、全5回を受講しない場合は、講座の修了とはなりません。				
定員	各 15 名				
受講料	2,300 円 ※テキスト代 300 円を含む				

事前課題も講座途中での課題もたくさんあるけれど、
みなさん頑張って取り組んでくださいね！



<応用コース>読み聞かせのプログラムの作り方を学び、プログラム作りの実習を行います

コース	応用（午前コース） ※対象：基礎コース修了者	応用（午後コース） ※対象：基礎コース修了者
日程	5/13、5/27、6/10、6/24、7/8 9:45～12:00 (予備日 7/15)	5/13、5/27、6/10、6/24、7/8 14:00～16:15 (予備日 7/15)
講師	一居 明子 氏	石橋 由美子 氏
課題等	・当選された方には、事前課題をお知らせしますので、開講日にご提出ください。 ・講座内でも課題が出ます。課題を提出しない、全5回を受講しない場合は、講座の修了とはなりません。	
定員	各 10 名	
受講料	2,000 円 ※2016 年（平成 28 年）以前の基礎コース・初級コースを修了されている方は、別途テキスト代 300 円が必要	

4コース共、会場は神戸市立中央図書館です。地下鉄大倉山駅 徒歩5分。

【応募資格】

- ・神戸市内の学校園や児童館・図書館などで読み聞かせボランティアをしたいと思っている方
- ・応募から講座終了まで、神戸市に在住の方
- ・神戸市立図書館の図書館カードをお持ちの方（まだの方は作成をお願いします）
- ・応用コースに申込ができるのは、基礎コース修了者のみです

【申込方法】

- ・神戸市公式イベントサイト「おでかけ KOBE」（下記 URL）から、Web 申込のみ受け付けます。

<https://event.city.kobe.lg.jp/event/s6Kni8gMGn3FFZzmBP1I>

※申込ページは、申込開始日以降でないと入ることができません。

- ・応用コースの申込には、基礎コースの修了番号が必要です。
- ・いずれか 1 コースにしか申込できません。重複での申込は無効となりますので、ご注意ください。

▼おでかけKOBE



【申込期間】

2025年(令和7年)3月28日(金)10:00 ~ 4月9日(水)20:00

▼図書館HP



【当選発表】 応募多数の場合は、抽選となります

- ・当選発表は、4月16日(水)9:00 です。
 - ・当選者の予約番号を神戸市立図書館ホームページ(下記 URL)に掲載、および各図書館内に掲示いたします。
- <https://www.city.kobe.lg.jp/a09222/kosodate/lifelong/toshokan/readingvolunteer/index.html>
- 申込完了時に、予約番号を記載したメールが自動送信されますので、メールを破棄しないようにご注意ください。

【その他】

- ・2時間15分の講座中、休憩時間はありません。ご了承の上、お申込ください。
- ・当選者以外のお子さん等と一緒に受講することはできません。
- ・講座の終了後、ボランティア先を斡旋することはありません。

【2024 年度(令和6年度) 秋季講座 講師による読み聞かせの様子】

読み聞かせでは、子どもたち(講座なので聞いているのは大人です)によく見えるように絵本を安定して持ち、絵本に体が被らないように姿勢を正して、全員によく聞こえる声で読んでいきます。(吹き出しの内容は受講生のアンケートより)

全講座を通して、「読み聞かせにとって大切なことは何か」「いい本とは？」を常に考えていたように感じます。これからも考え続けていきたいです。



たくさんのよい絵本に出会うことができ、とても豊かな時間を過ごせました。プログラムの作り方を学び、その奥深さに気づくと共に、おもしろさも知ることができました。

絵本の読み聞かせの技術や知識をたくさん学ばせていただきました。読み聞かせの実践は、想像以上に難しく練習が必要で大変でしたが、気を付けなければいけないポイントがよく分かりました。

課題を提出するためには、たくさんの本を読み考える必要があり大変でしたが、そのおかげでこれまで手にしなかった詩集やノンフィクション、高学年向けの本も知ることができ、興味が深まりました。

【問い合わせ】

TEL:0570-083-330 または 078-333-3330 FAX:078-333-3314

神戸市お問い合わせセンター(年中無休 8時~21時)

お問い合わせセンターの
メールフォーム▶

